

西会津町 公園施設長寿命化計画

2026年3月

福島県西会津町 商工観光課

1. 都市公園整備状況

(2026 年 1 月末時点)

管理対象都市公園の数	管理対象都市公園の面積	一人当たり都市公園面積
1	9.60 ha	18.33 m ²

※2026年1月人口：5,238人

2. 計画期間（西暦）〔 2026 年度～ 2035 年度（ 10 箇年）〕

3. 計画対象公園

①種別別箇所数

街区	近隣	地区	総合	運動	広域	風致	動植物	歴史	緩緑	都緑	その他	合計
—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1

②選定理由

西会津町においては唯一の総合公園であり、スポーツ交流、イベント、地域防災拠点など、様々な機能を有しているため。

4. 計画対象公園施設

①対象公園施設数

園路広場	修景施設	休養施設	遊戯施設	運動施設	教養施設	便益施設
1	1	34	13	22	17	6
管理施設	災害応急対策施設	その他	合計			
19	0	0	113			

②これまでの維持管理状況

これまで指定管理者により、全ての公園施設（建築物、遊戯施設、公園施設等）を対象に、維持保全（清掃・保守・修繕）と日常点検を行っている。
 遊戯施設はこれらの管理に加え、国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」及び社団法人 日本公園施設業協会（JPFA）が策定した「遊具の安全に関する規準JPFA-S：2024」に基づき毎年1回の定期点検を実施している。
 さらに2018年に「ふれあい交流施設」エリア、2021年に「さゆり公園」エリアの公園施設長寿命化計画を策定し、補修や更新等を実施してきた。

備考） 経過年数、これまでの維持管理状況、施設の劣化の可能性を記述

③選定理由

2018年に「ふれあい交流施設」エリア、2021年に「さゆり公園」エリアの公園施設を対象に、公園施設長寿命化計画を策定し、補修や更新等を実施してきた。
 しかしながら、財政的な制約等により、計画と現況に乖離が生じ始めている。そのため、本計画で改めて健全度判定及びコストを算出し、計画の見直しを図る。また、今後はメリハリをつけたストックマネジメントを検討する。
 計画対象施設については、長寿命化対策により、公園機能の保全を図りつつ、ライフサイクルコストの削減を実現する。また、日常点検や定期点検による確認により、施設の安全性を維持する。

5. 健全度を把握するための点検調査結果の概要（個別施設の状態等）

1. 一般施設、土木構造物、建築物
 国土交通省「公園施設長寿命化計画策定指針（案）」に則り、2025年7月に健全度調査を実施した。

2. 遊具等
 公園施設業協会「遊具の安全に関する規準JPFA-SP-S:2024」に則り、2025年4月に点検を行った。

(施設)

	健全度判定				備考
	A	B	C	D	
a. 一般施設 (70)	3	42	18	7	
c. 土木構造物 (6)	0	3	2	1	
d. 建築物 (24)	1	5	17	1	
b. 遊具等 (13)	1	10	2	0	

備考) 点検調査実施時期・期間、点検調査方法、点検調査結果の概要（公園施設の健全度に関する全般的状況）を記述

6. 対策の優先順位の考え方

対策の優先順位は、5. で示した「健全度判定」及び「考慮すべき事項」から設定した「緊急度判定」に基づくこととした。

考慮すべき事項は公園施設が、「交流機能を含むスポーツ施設」に該当するかどうかとした。

	(施設)		
	緊急度判定		
	高	中	低
a. 一般施設 (70)	10	15	45
c. 土木構造物 (6)	3	0	3
d. 建築物 (24)	4	14	6
b. 遊具等 (13)	0	2	11

備考) 個別施設の健全度調査結果等に基づく緊急度判定の状況、考え方を記述

7. 対策内容と実施時期

①日常的な維持管理に関する基本的方針

維持保全（清掃・保守・修繕）と日常点検は、指定管理者により随時実施し、公園施設の機能の保全と安全性を維持するとともに、施設の劣化や損傷を把握する。補修・更新等、専門業者が必要な対策については、町が主体となって実施する。

公園施設の異常が発見された場合は、使用を中止し事故等を予防する。また、この時点で健全度調査を実施し、補修、もしくは更新を判定する。

清掃等は、指定管理者によるもののほか、地域住民や各種団体等によるアダプトプログラムの活用を検討する。

a. 一般施設、c. 土木構造物、d. 建築物等

・日常点検で施設の劣化や損傷を把握した場合、利用禁止の措置を行う。また対象施設の健全度調査を実施し、施設の補修、もしくは更新を位置づけた上で措置を行う。

b. 遊具等

・日常点検及び年1回実施する定期点検により施設の劣化及び損傷を把握する。
・施設の劣化や損傷を把握した場合、利用禁止の措置を行う。
・同年に実施する定期点検の結果を健全度調査として活用し、対象施設の補修、もしくは更新を位置づけた上で措置を行う。

e. その他設備等

・法で定める年1回実施する定期点検を健全度調査として活用する。

備考) 公園施設の種類に応じた日常点検や定期点検ごとの点検実施体制、点検方法などの基本的な方針を記述

②公園施設の長寿命化のための基本方針

1. 予防保全型に類型した施設

- ・出来るだけ健全度がB時点で適切な長寿命化対策を実施し、施設の延命化を図る。
- ・事・予の類型は、ライフサイクルコストの算定結果を踏まえて確定する。
- ・毎年の定期点検を行う遊具や設備以外の公園施設（a. 一般施設、c. 土木構造物、d. 建築物）については、5年に1回以上の健全度調査を実施し、施設の劣化損傷状況を確認する。

使用見込み期間は、処分制限期間が20年未満の施設は、処分制限期間の2.4倍、20年以上40年未満の施設は、処分制限期間の1.8倍、処分制限期間が40年以上の施設は、処分制限期間の1.2倍を基本とする。

b. 遊具等、e. その他設備等

- ・日常点検及び年1回実施する定期点検により施設の劣化及び損傷を把握する。
- ・点検で施設の劣化や損傷を把握した場合、消耗材の交換等を行う他、必要に応じて利用禁止の措置を行う。
- ・定期点検の結果を健全度調査として活用し、施設の補修、もしくは更新を位置づけた上で措置を行う。

d. 建築物等

- ・100㎡を越える特殊建築物は法で定める3年に1回以上の定期点検を実施し健全度調査として活用する。また、町で定める建築物の補修、もしくは更新計画に従い長寿命化対策を実施する。

2. 事後保全型に類型した施設

- ・健全度調査を実施しないため、維持保全（清掃・保守・修繕）と日常点検で公園施設の機能の保全と安全性を維持する。
- ・日常点検で施設の劣化や損傷を把握した場合、施設の更新を行う。
- ・使用見込み期間は、処分制限期間が20年未満の施設は、処分制限期間の2倍、20年以上40年未満の施設は、処分制限期間の1.5倍、処分制限期間が40年以上の施設は、処分制限期間の1倍を基本とする。

備考) 点検調査により把握した健全度を踏まえた、公園施設長寿命化のための基本的な方針を記述（次回の点検・診断、修繕・補修・更新、その他必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期を記述）

8. 都市公園別の健全度調査結果、長寿命化に向けた具体的対策、対策内容・時期など

※ 別添「公園施設長寿命化計画調書」（様式1「総括表」、様式2「都市公園別」、様式3「公園施設種類別現況」）による。

9. 対策費用

①概算費用合計（10年間）【②+③】	645,459 千円
②予防保全型施設の概算費用合計（10年間）	541,491 千円
③事後保全型施設の概算費用合計（10年間）	103,968 千円
④単年度あたりの概算費用【①/10】	64,546 千円

備考) 計画期間の概算費用（千円）を記述（様式1、様式2との整合に留意）。

10. 計画全体の長寿命化対策の実施効果

今回長寿命化計画を策定した公園におけるライフサイクルコスト削減額は4,904千円/年である。

備考) ライフサイクルコストの削減額などを記述

11. 計画の見直し予定

①計画の見直し予定年度（西暦）：〔 2030 年度〕

②見直し時期、見直しの考え方など

・次回以降の健全度調査の結果が、長寿命化計画で定めた内容と著しく乖離が生じた場合には、長寿命化計画の見直しを行う。

1.2. 公園施設の集約化・再編の検討

財政面を考慮すると、施設の長寿命化だけでは、将来的な維持管理が難しいため、公園施設の集約化・再編を検討する。現在の利用状況を踏まえて、以下を重点的な検討対象とする。

(1) さゆり公園の東側駐車場

さゆり公園の東側駐車場には、ベンチと便所が設置されている。しかし現在、東側駐車場はほとんど使われていないため、これらの施設も利用が少ない。そのため、集約化・再編（撤去）を検討し、維持管理費の縮減に努める。

(2) 屋外プール（スタンド）

屋外プールのスタンドは、整備当初と異なり、町内外で設置されている。そのため、プールの大会が町外でも開催されており、スタンドの需要が整備当初よりも見込めない。一方で、屋外プール利用者の休憩の場は必要である。そのため、再編を検討し、維持管理費の縮減に努める（例えば、現在のような独自の構造物ではなく、二次製品のシェルターを検討する。）

(3) テニスコート・ミルトンミニチュアゴルフ場

これらの施設は、D判定で早急な措置が必要であるが、同じ用途で利用を継続しても需要が見込めない。そのため、用途変更・再編（撤去）を検討し、維持管理費の縮減に努める。（例えば、社会実験の一環としてアーバンスポーツを開催したところ、一定の需要が見込めたため、アスファルト舗装やコンクリート舗装など、多用途の利活用ができ、かつ維持管理が比較的容易な舗装への変更を検討する。また、テニスコートは現在4面が整備されているが、更新後の面数縮小を検討する。）

(様式1) 公園施設長寿命化計画調書(統括表)

公園名	種別	供用年度	長寿命化を実施する公園施設	主な公園施設			長寿命化対象公園施設数	年次計画(費用:千円)										単年度あたりのライフサイクルコスト縮減額(千円)
				設置年度	経過年数	処分制限期間など		2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年	
さゆり公園	地区	1997年4月1日	踏み板式ぶらんこ、複合遊具、スプリング遊具、ジャングルジム、テニスコート、記念碑、便所、倉庫、掲揚台 等	1980	45	期間を過ぎている施設あり	79	135	80,135	40,909	34,819	109,100	76,167	124,498	69,243	52,610	5,132	2,454
ふれあい交流施設	地区	1997年4月1日	舗装、複合遊具、象形遊具、踏み板式ぶらんこ、フィールドアスレチック遊具、スプリング遊具、砂場、ゴルフ場、柵 等	1995	30	期間を過ぎている施設あり	34	240	240	240	240	1,998	240	240	240	240	48,793	2,450
								375	80,375	41,149	35,059	111,098	76,407	124,738	69,483	52,850	53,925	4,904

公園箇所数計: 2

概算費用合計(千円): 645,459

公園名	公園種別	施設コード	公園施設種類【選択】	公園施設名【選択】	具体的施設名称	数量		規模	主要部材【選択】	設置年度	経過年数	処分制限期間など	使用見込み期間	健全度調査以前に実施した補修の有無		健全度調査					管理類型	対策を踏まえた更新見込み年度	対策内容(改築、更新含む)・時期 ※左に費用、右に内容を記載する										長寿命化に向けた特記事項											
						数値	単位【選択】							有無	年度	年度	劣化状況	健全度	緊急度	2026年			2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	2034年	2035年													
さゆり公園	地区		遊戯施設	スプリング遊具	スプリング遊具(うさぎ)	1	基	-	ステンレス	2017	9	15	36	-	-	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査							
さゆり公園	地区		遊戯施設	スプリング遊具	スプリング遊具(かめ)	1	基	-	ステンレス	2017	9	15	36	-	-	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査	10	健全度調査							
さゆり公園	地区		遊戯施設	ジャングルジム	リングトンネル	1	基	-	ステンレス	2017	9	15	36	-	-	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査	15	健全度調査							
さゆり公園	地区		運動施設	野球場	野球場(スタンド躯体)	1	棟	239.85㎡	RC	1990	36	45	54	○	2024等	2025	外壁・軒裏のひび割れ、天井の錆等。	C	高	予防	2036以降														413	健全度調査	413	健全度調査						
さゆり公園	地区		運動施設	バックネット	野球場(バックネット)	1	基	-	ステンレス	2020	6	15	30	-	-	2025	健全な状態。	B	低	事後	2036以降																							
さゆり公園	地区		運動施設	その他	野球場(フェンス)	1	式	-	ステンレス	1989	37	18	36	-	-	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降															30	健全度調査	30	健全度調査					
さゆり公園	地区		運動施設	野球場	野球場(ダッグアウト1塁側)	1	基	37.5㎡	RC	1980	46	47	56	○	2018等	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降															198	健全度調査	198	健全度調査	健全度B判定であるが、ダッグアウト3塁側と一体で対策を行う。				
さゆり公園	地区		運動施設	野球場	野球場(ダッグアウト3塁側)	1	基	37.5㎡	RC	1980	46	47	56	○	2018等	2025	外壁コンクリートひび割れ剥落、照明器具の腐食等。	C	高	予防	2036以降																198	健全度調査	198	健全度調査				
さゆり公園	地区		運動施設	スコアボード	野球場(スコアボード)	1	基	-	スチール	2018	7	45	54	○	2021	2025	健全な状態。	B	低	予防	2036以降															132	健全度調査	132	健全度調査					
さゆり公園	地区		運動施設	バックスクリーン	野球場(バックスクリーン)	1	棟	120.4㎡	スチール	1990	36	45	54	○	2019	2025	鉄骨梁の腐食、フレキシブルボードの破損。	C	高	予防	2036以降															330	健全度調査	330	健全度調査					
さゆり公園	地区		運動施設	その他	野球場(屋外照明灯)	1	式	4基	スチール	1981	45	30	48	○	2018等	2025	基礎シーリングの破損、照明器具の点灯不良。	C	高	予防	2036以降															20	健全度調査	20	健全度調査					
さゆり公園	地区		運動施設	水泳プール	屋内プール	1	棟	1122.06㎡	スチール	1992	34	47	56	○	2024等	2025	屋根・軒裏の錆・剥落、外壁コンクリートのひび割れ等。	C	高	予防	2036以降															80,000	補修	702	健全度調査	702	健全度調査	124,363	補修	
さゆり公園	地区		運動施設	水泳プール	屋外プール(50mプール)	1	箇所	850㎡	アルミ	1984	42	30	48	○	2024等	2025	舗装タイルの隆起、設備コンクリートのひび割れ等。	C	高	予防	2036以降																	5	健全度調査	5	健全度調査	53,040	補修	
さゆり公園	地区		運動施設	水泳プール	屋外プール(幼児用プール)	1	箇所	117.6㎡	アルミ	1984	42	30	48	○	2024等	2025	舗装タイルの隆起。	C	高	予防	2036以降																	5	健全度調査	5	健全度調査	16,068	補修	

(様式3) 公園施設長寿命化計画調書(公園施設種類別現況)

公園施設種類	公園施設名	設置公園数	主な公園施設の現況写真	
園路広場	舗装	1		
修景施設	その他(カリオン)	1		
休養施設	四阿	2		
休養施設	パーゴラ	1		
休養施設	ベンチ	2		
遊戯施設	踏み板式ぶらんこ	2		
遊戯施設	ジャングルジム	1		
遊戯施設	複合遊具	2	四阿	複合遊具
遊戯施設	フィールドアスレチック遊具	1		
遊戯施設	スプリング遊具	2		
遊戯施設	砂場	1		
遊戯施設	象形遊具	1		
運動施設	野球場	1		
運動施設	バックネット	1		
運動施設	スコアボード	1	野球場	プール
運動施設	バックスクリーン	1		
運動施設	テニスコート	1		
運動施設	ゴルフ場	1		
運動施設	ゲートボール場	1		
運動施設	体育館	1		
運動施設	水泳プール	1		
運動施設	附属する観覧席	1		
運動施設	その他	2	テニスコート	ゲートボール場
教養施設	記念碑	1		
便益施設	便所	2		
管理施設	柵	1		
管理施設	管理事務所	2		
管理施設	倉庫	2		
管理施設	掲揚台	1		
管理施設	水質浄化施設	1		
管理施設	その他	2	トイレ	管理事務所
合計		2		